

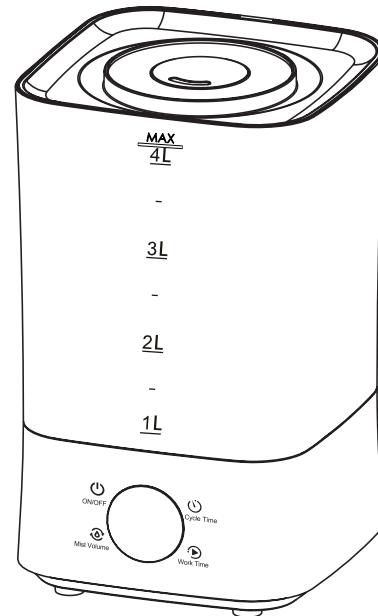
## 取扱説明書 / 保証書



爬虫類・両生類用 超音波加湿器

# DIGITAL REPTILE HUMIDIFIER

デジタルレプタイル加湿器



4L

このたびは、デジタルレプタイル加湿器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 安全にお使いいただくために、取扱説明書の警告・注意をよく読み、十分に理解してからご使用ください。
- この取扱説明書は保証書も兼ねています。必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合はこの取扱説明書も一緒に渡しください。

## 安全にお使いいただくために

- 本取扱説明書をよく読み、理解してから使用を開始してください。間違った使い方は人や生体、器具類の故障、感電、火災など重大な事故の原因となりますので、絶対に避けてください。
- 使用開始前に破損や傷を見つかった場合は、そのまま使用せず、販売店様にご相談ください。
- お客様の取り扱い上の不注意や、飼育生体による破損や事故に関しての補償はいたしかねます。
- 本製品の使用時における、本製品以外(生体や植物、器具、家財など)への補償はいたしかねます。
- 飼育する生体に関しては販売店・専門のスタッフに相談することをおすすめいたします。

## 警告

- 本製品は爬虫類・両生類飼育を目的に製造されています。本取扱説明書記載内容以外の用途には使用しないでください。
- 正しい電源電圧(AC100V)および周波数(50/60Hz)以外で使用しないでください。

(故障、感電、火災のおそれあり)

- 本製品の分解・加工・改造はしないでください。  
(感電のおそれあり)

- 本製品を乱暴に扱ったり、衝撃を加えたりしないでください。

- 電源プラグはコンセント口の奥まできちんと差し込んでください。

- 濡れた手で電源プラグやコンセントを抜き差ししないでください。

また、電源プラグやコンセントは濡らさないでください。

- 水漏れ、破損、発煙、異臭など異常が発生した際はただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 電源コードを傷めないでください。(曲げすぎない、引っ張らない、重量をかけない、たばねない、加工しないなど)(発火のおそれあり)

- お手入れや移動の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 使用していないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 電源プラグの刃やコンセントの汚れは定期的に取り除いてください。  
(感電、発火のおそれあり)

- タコ足配線はしないでください。

- 電源コードは必ずループ状にたわませて設置してください。

万一本体から漏水した際、電源コードからコンセントに水が伝わって漏電する事故を予防することができます。

- 本体スタンドは絶対に水につけたり、水をかけたりしないでください。

本体スタンドが水に浸かった場合はすぐに電源を切り、再使用しないでください。

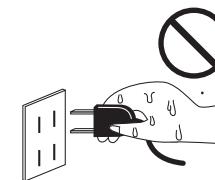
(感電のおそれあり)

- 送風口や底面から本体内部に水が入らないようご注意ください。

- 本体スタンドのみ(タンクを外した状態)で運転させないでください。

- 本体スタンドのすき間にピンや針金など金属物や異物を入れないでください。

- 小さなお子様の手の届かない場所に設置してください。小さなお子様には使用・操作させないでください。



## 注意

- 本製品は日本仕様として製造されています。国内でのみ使用してください。
- 屋内専用です。室温(5°C~40°C)でご使用ください。
- 屋外や直射日光のある場所、高温となる場所には設置しないでください。
- 本製品は必ずケージの外側に設置してください。
- 傾いた場所や不安定な場所、高い場所には設置しないでください。
- 家具や壁、カーテン、天井などにミストが直接あたる方法で使用しないでください。
- 本製品の近くに携帯電話やパソコンなど湿気を嫌う電子機器などを置かないでください。
- 本製品はテレビ・ラジオなどから2m以上離して設置してください。
- 木製のテーブルや床の上に直接置かないでください。
- 本製品をカーペットなど毛足の長い繊維・やわらかい繊維の上に設置しないでください。
- 本製品を濡れた台の上に直接置かないでください。
- 噴霧によりケージ内に水がたまる場合があります。水をためられない飼育容器で使用する場合はご注意ください。
- 水道水以外は使用しないでください。
- 40°C以上のお湯やミネラルウォーター、塩水、添加剤、アロマオイルなどは入れないでください。
- 本体スタンドに水を入れたまま傾けたり、移動させないでください。
- 吐出チューブやタンクのミスト噴出口をふさいだり、指を入れたりしないでください。
- 本体スタンド及びタンクの水を長時間放置すると、雑菌が繁殖するおそれがあります。タンクの水は毎日交換してください。
- 1週間以上使用しない場合はタンクおよび本体スタンドの水を捨ててください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず、プラグを持って抜いてください。
- 本体スタンドおよびタンクは定期的に内部の清掃をおこない、清潔な状態に保ってください。
- 凍結のおそれがあるときは水を捨ててください。

## その他のご注意・お願い

- 梱包など万全を期しておりますが、ご使用になる前に必ず破損など異常がないかを確認してください。破損などが見つかった場合はそのまま使用せず、速やかにお買い上げ店にお申し出ください。

- お手入れの際はお湯、アルコール・シンナーなどの薬品を使用しないでください。乾いた布か水で浸して固くしぼった布で軽く拭いてください。

- 1日に1度は正常に作動しているか確認してください。

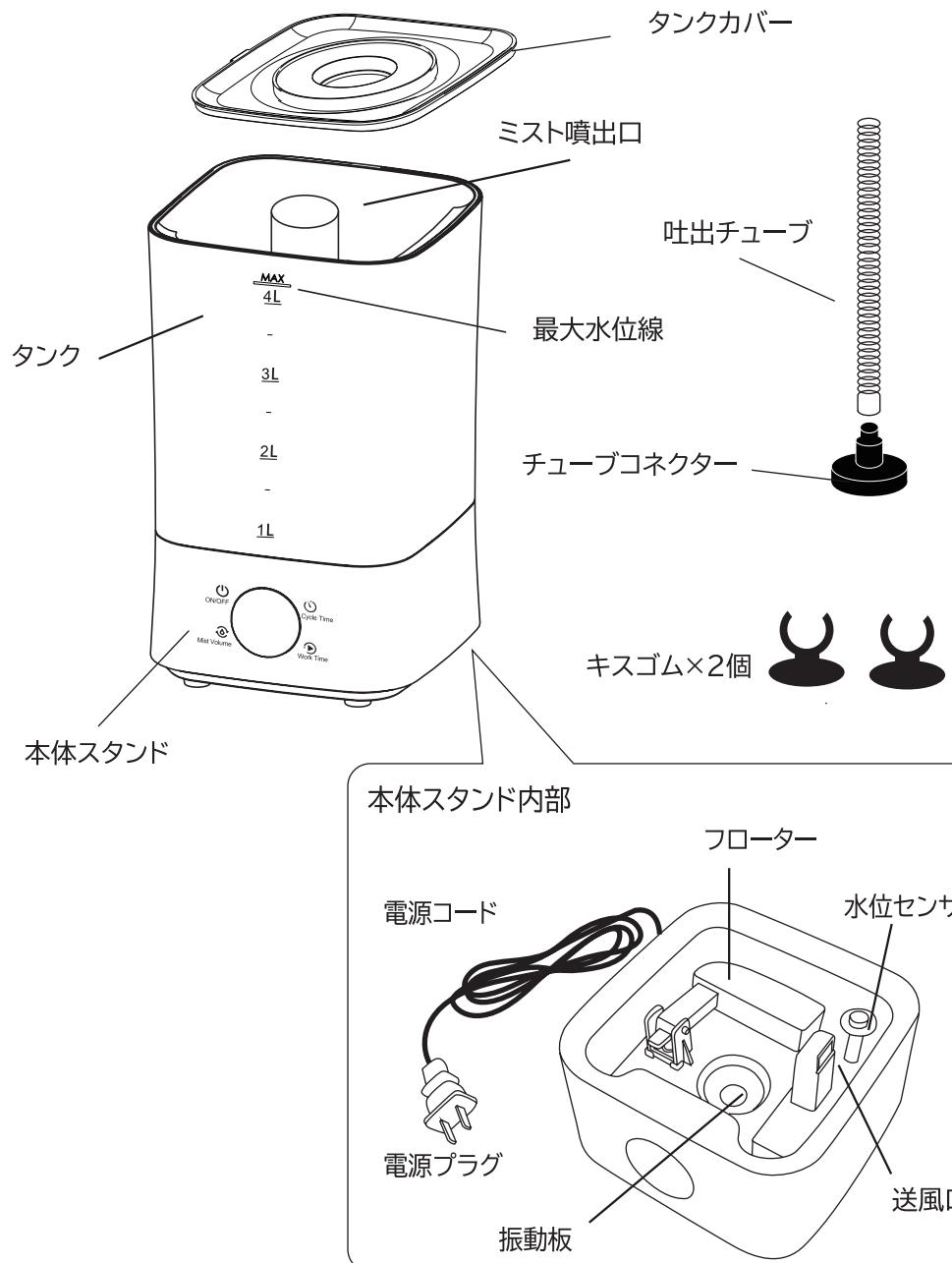
- 異常が発生した場合は直ちに使用を中止し、安全のための適切な処置をおこなってください。

- 本製品を処分する際は、お住まいの自治体が定める区分に従って廃棄してください。

- 本製品は改良のため、予告なく仕様、デザイン等を変更することがあります。あらかじめご了承願います。

## 各部の名称

●設置する前に、破損や傷などがないか確認してください。万が一、部品の不足や破損が見られた場合には、そのまま使用せず、販売店様もしくは弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。使用開始後のお申し出には対応できない場合がございます。



## ご使用方法

### 1. 設置場所

本体を水平で安定した場所に設置してください。



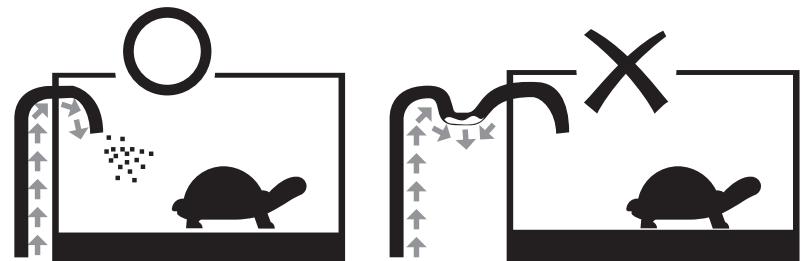
注意

- ・テレビ・ラジオなどから2m以上離す
- ・精密機器など湿気に弱いものをそばに置かない
- ・木製の床やテーブルの上に直接置かない
- ・カーテンなど湿気を嫌うものに直接ミストが当たらないように
- ・毛足の長いカーペットなどの上に直接置かない



注意

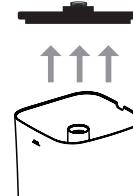
吐出チューブは途中で曲がったり、たるんだりしないようご注意ください。  
曲がった部分に水がたまり、ミストが出なくなるおそれがあります。



吐出チューブのたわみ・折れ曲がりは最小限にしてください。  
吐出チューブに水がたまつたり、運転を妨げていないか  
定期的に確認してください。

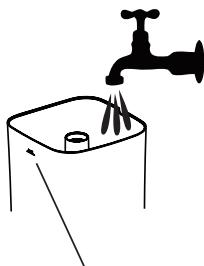
### 2. 給水する

- ①タンクを本体スタンドから取り外し、タンクカバーを開けます。



電源プラグをコンセントから  
抜いた状態で  
作業してください。

②タンクの中に水道水を入れます。最大水位線を超えないようご注意ください。



最大水位線



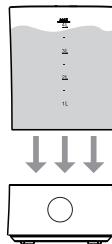
必ずタンクカバーを開けて  
給水してください。  
タンク中央部のミスト噴出  
口には絶対に水を入れな  
いでください。本体スタン  
ドから水漏れし、故障す  
るおそれがあります。



③タンクを本体スタンドにセットします。

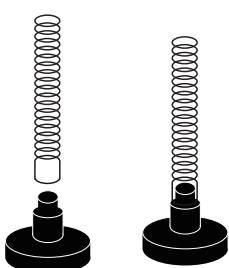
目盛・水位線が正面にくるよう、タンクの向きに注意してください。

タンクが正しい位置にセットされると、タンクの内栓が開き、本体スタンドに給水されます。

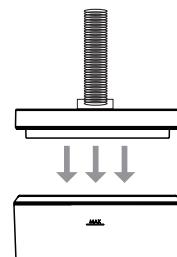


タンクから本体スタンドへの給水が完了してから電源  
プラグをコンセントに差し、運転を開始してください。  
給水が不十分な状態では給水アラートランプが点灯  
し、運転は開始されません。

④吐出チューブをチューブコネクターに取り付けます。奥までしっかりと差し込んでください。  
チューブコネクターをタンクカバーにセットし、吐出チューブを配管してください。



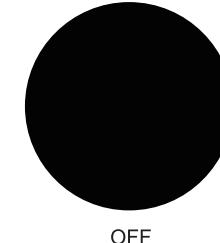
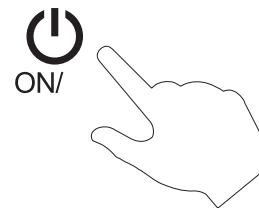
吐出チューブは奥まで押し込んで  
ください。(水漏れのおそれあり)



注意  
タンクカバーは非常に外れやすい構造になっています。  
運転中およびタンクに水が入っているときは、吐出チューブを動かさない  
でください。(水漏れのおそれあり)

### 3. 運転を開始する

電源プラグをコンセントに差すか、ON/OFF パネルをタッチして本体を起動させます。

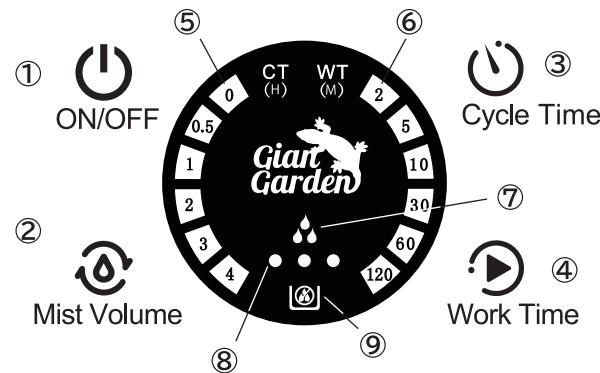


タンクを本体スタンドにセットした直後は本体スタンドへの給水が不十分なため、  
ON/OFF パネルにタッチしても赤色の給水アラートランプが点灯し、運転が開始されま  
せん。しばらくして本体スタンドへ十分に給水され、給水アラートランプが消灯したこと  
を確認のうえ再度 ON/OFF パネルにタッチし、運転を開始してください。

本体を起動させると、LED 液晶表示が点灯し、運転を開始します。

5秒間いずれかのパネルのタッチがなければ省電力のため、点灯の明るさが 60% 減少します。

### 4. タッチパネル・LED 液晶表示について



タッチパネル

- ①電源 (ON/OFF)
- ②噴霧量 (Mist Volume)
- ③噴霧サイクル (Cycle Time)
- ④噴霧時間 (Work Time)

LED 液晶表示

- ⑤噴霧サイクル (CT) 表示 (H: 時間)
- ⑥噴霧時間 (WT) 表示 (M: 分)
- ⑦噴霧中 表示
- ⑧噴霧量 表示 (3段階)
- ⑨給水アラートランプ

## 5. 噴霧量の設定

②噴霧量 (Mist Volume) パネルにタッチすると、ミストの噴出量が 3 段階に調節できます。

ミスト噴出中は⑦の噴霧中ランプが点灯します。



Lv1(最小噴霧)



Lv2



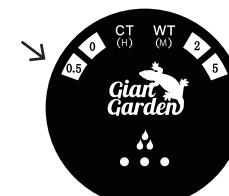
Lv3(最大噴霧)

## 6. 噴霧サイクルの設定

③噴霧サイクル (Cycle Time) パネルにタッチすると、⑤噴霧サイクル (CT) の数字が上下し、噴霧を開始する間隔が設定できます。単位は (H:時間) で、0 時間は連続噴霧、以降 0.5 時間、1 時間、2 時間、3 時間、4 時間までサイクルの設定が可能です。



連続噴霧(常に噴霧)



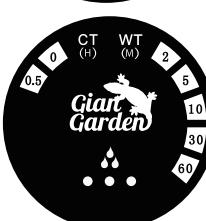
0.5時間(30分)おきに5分間噴霧

## 7. 噴霧時間の設定

④噴霧時間 (Work Time) パネルにタッチすると、⑥噴霧時間 (WT) の数字が上下し、1 サイクルあたりの噴霧時間が設定できます。単位は (M: 分) で、2 分、5 分、10 分、30 分、60 分、120 分まで噴霧時間の設定が可能です。



例① 1時間おきに 10 分間噴霧



例② 0.5 時間おきに 60 分間噴霧



※6. および 7. の設定完了後は、必ず噴霧オフの状態からタイマーがスタートします。

## 8. 給水アラートランプ

タンクが空になり水量が不足すると、「ピピピ」のアラーム音とともに⑨給水アラートランプが赤色に点灯し、噴霧が停止します。2. の方法でタンクに給水をおこない、運転を再開してください。



赤色点灯時は給水すること



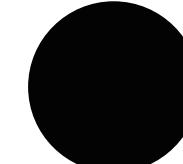
注意

給水の際は、かならず電源プラグをコンセントから抜き、タンクを取り外して給水してください。  
タンクを取り外したまま運転しないでください。

## 9. スリープモード

②Mist Volume パネルを 3 秒間長押しすると、LED 液晶画面がすべて消灯する「スリープモード」となります。スリープモード中も本体は稼働しており、設定された時間に合わせて噴霧がおこなわれます。スリープモード中に①～④のいずれかのパネルにタッチするとスリープモードが終了し、LED 液晶画面が点灯します。

スリープモード中に水量不足が発生した場合、アラーム音は鳴らずに、赤色の⑨給水アラートランプが点灯し、噴霧が停止します。



3秒間長押し

スリープモード

## 日常のお手入れ、メンテナンス



**タンクおよび本体スタンドの水は毎日新しい水道水と入れ替え  
てください。各部品は定期的にお手入れをおこない、常に清潔  
を保ってください。**

お手入れせずに使いになると、汚れや水アカによりカビや雑菌が繁殖し、異臭や動作不良の原因となります。まれに体质によっては健康被害を引き起こす場合があります。

### 1. タンク、タンクカバー、吐出チューブのお手入れ



お手入れの際は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
電源が入ったままのタンクの取り外し、移動、お手入れはおこなわない  
でください。

- ①本体スタンドからタンクを取り外し、タンク内の水を捨ててください。
- ②流水でタンクを洗浄してください。洗浄の際は洗剤や40°C以上のお湯は使用しないでください。
- ③汚れ具合に応じて、吐出チューブ、チューブコネクターを分解して洗浄してください。

### 2. 本体スタンドのお手入れ

- ①電源プラグをコンセントから抜いた後タンクを取り外し、本体スタンドの水を捨ててください。



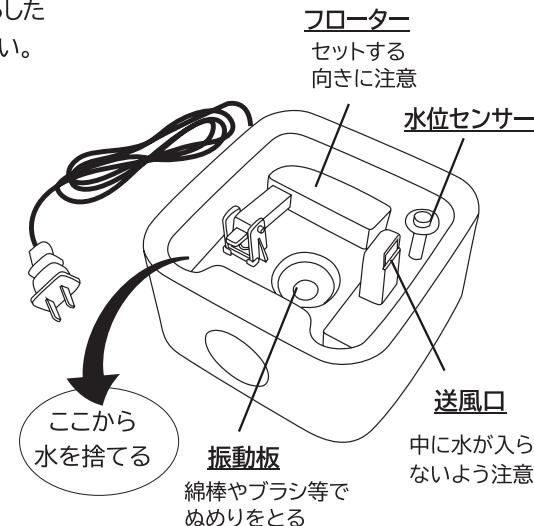
必ず下図の矢印の方向から水を捨て、電源コードに水がかかったり、送風口から本体内部に水が入らないようご注意ください。

- ②振動板や水位センサーは綿棒や水で濡らした布、ブラシ等でやさしく汚れをとってください。

- ③本体スタンドの汚れは水で濡らした布で拭き取ってください。外側は乾いた布等で拭いてください。

- ④底面裏側の吸気口についたホコリは掃除機で吸い取ってください。

- ⑤1週間以上使用しない場合や保管の際は、タンク、本体スタンドの水をすべて捨て、乾燥させてから保管してください。



## 困ったときは

症状	原因	対処法
LED液晶画面が 点灯せず、噴霧しない	電源プラグがコンセントに しっかりと刺さっていない	電源プラグがコンセントに しっかりと刺さっているか ご確認ください。
	電源コードの断線、 ショートなど	使用を中止し、 弊社までご連絡ください。
LED液晶画面は点灯 しているが、噴霧しない (給水ランプが点灯)	本体スタンドに十分に 水がたまっている	本体スタンドに水がたまる までお待ちください。
	水位センサーの不具合	センサーの汚れを取り、 動きを確認してください。
噴霧中ランプが点灯 しているが、噴霧しない	吐出チューブ内に水が たまっている	吐出チューブ内の水を捨て、 たわみがでないように 再接続してください。
噴霧量が少なすぎる	水アカやヌメリの発生 振動板の汚れ	各部を清掃し、新しい水道 水に入れ替えてください。
本体スタンドに 水がたまらない	汚れによるタンク底栓の固着 タンクが正しくセット されていない	タンクを清掃し 正しい位置にセットして ください。

## 製品仕様

品番 / 商品名	756050 / デジタルレプタイル加湿器		
品名品目	爬虫類・両生類用 超音波加湿器		
用途	屋内用 / 爬虫類・両生類飼育用		
定格電圧 / 周波数	AC100V、50/60Hz共通		
最大消費電力	22W (Lv1:14W、Lv2:18W、Lv3:22W)		
最大加湿量	約 260ml/h (Lv1:148ml/h、Lv2:220ml/h、Lv3:260ml/h)		
最大加湿時間	約 15 時間	待機時消費電力	0.5W
タンク容量	約 4L	チューブ長（伸縮式）	約 0.4 ~ 1.5m
本体サイズ	約 170×170×287mm (タンク+本体スタンド、付属品除く)		
電源コード長	約 1.3m	製品重量	約 1.0kg
セット内容	本体スタンド、タンク、タンクカバー、チューブ、キスゴム(2個)		
材質	ABSなど	原産国	中国